

# 国民健康保険税の納付は「口座振替」をご利用ください！

7月10日に、国民健康保険税の納税通知書を発送しました。納付の方法が「納付書」となっている世帯の方は、この機会にぜひ、金融機関やコンビニに行く手間が省けるだけでなく、納め忘れの心配もない「口座振替」を申し込みください。※特別徴収の世帯の方は、支給される年金からの天引きにより納めていただきます。**【問い合わせ】**保険課医療保険担当(☎282-1711 内線1171～1173)

## ■口座振替の申し込みは「ペイジー口座振替サービス」または「口座振替依頼書」で

▽「ペイジー口座振替サービス」による申し込みは…キャッシュカード(4桁の暗証番号も必要)をお持ちの上、保険課(役場行政棟1階)へお越しください。おおむね20日までの申し込みで、その月(期)から振替開始となります。それ以降の申し込みの場合は、翌月から振替開始となります。※ペイジー専用端末でカードが読み込めない場合は、「口座振替依頼書」による申し込みをお願いします。

▽「口座振替依頼書」による申し込みは…役場または金融機関に備え付けの「口座振替依頼書」を金融機関の窓口へご提出ください。おおむね申し込みの翌月から振替開始となります。

## ■振替日(口座から引き落とす日)は「各納期月の末日」です

1年(12か月)分の国民健康保険税を、7月から翌年3月までの9回(期)に分けて納めていただきます(期別制)。原則、月末日(土・日曜日、祝日の場合は翌日)に口座振替となりますので、納期限までに、預金残高の確認をお願いします。

ふるさと歴史

〜歴史を再発見〜

## ワイングラス型土器

東海村には約3万3000年前の旧石器時代から江戸時代末にかけての遺跡が180余りあり、土器・石器・埴輪など、さまざまな遺物が出土しています。その180余りの遺跡の中に、古墳時代の人々が住んでいた跡である「馬場崎遺跡」があります。現在の白方小学校を建てる前に調査され、報告書にまとめられています。その報告書に、村内や近隣の市町村の同じ古墳時代の遺跡からは出土しておらず、この馬場崎遺跡からだけ出土している「コップ状を呈する脚をもつ鉢」と記されている土器(写真)があります。私は、この土器を単純に形状から「ワイングラス型土器」と呼びたいと思います。

ところで、一般的に古墳は「マウンド」と言ってお饅頭を置いたように土を盛ってありますが、白方古墳群ではマウンドのない所から石を組んだ石棺が見つかり、人骨のほかに管玉や鹿角製の矢じり(骨鏃)が出土しています。このような6世紀代のマウンドがない、石棺に鹿角などの骨鏃を伴った古墳は、ひたち



【ワイングラス型土器】

か市の磯崎東古墳群(海を見下ろす台地の端部に立地)からも多数見つかっています。さらには遠く和歌山県などからも見つかっています。このことは、海洋民が黒潮にのって磯崎や白方の地にやって来たからだと考えられています。

ワイングラス型土器も黒潮の流れに沿って存在します。和歌山県と茨城県の間位置する、愛知県の知多半島にある5世紀代の遺跡から、ワイングラス型土器と類似した土器(知多式0類)が出土していました。この知多式土器は塩を作るための土器だそうです。

馬場崎遺跡出土の2個のワイングラス型土器は、周辺に類例のない土器であることや、一緒に出土した土器(西から運ばれてきた須恵器など)から、「白方に来た海洋民が故郷を思って作り、飾った(供えた?)」ものではないか、「5世紀代にも海洋民の移動があったのではなか」などのロマンを考えることができます。

元東海村文化財保護専門委員

川又 清明